

国民大運動行動報告

第026号
2019年
4月4日

「軍事費を削って、くらしと福祉・教育の充実を」

国民大運動実行委員会

〒113-8462 文京区湯島2-4-4 全労連会館内

Tel 03-5842-5611 Fax 03-5842-5620

～第198 通常国会 国民大運動・安保破棄中実委・中央社保協主催4・3 定例会国会行動～

安倍政治の悪政今すぐ転換！選挙で審判を下そう！



主催者挨拶を行う国民大運動実行委員会代表世話人・全労連の小田川義和議長(写真右端)

国会論戦のなかでは、景気悪化の経済情勢により消費税増税の根拠は破たんしており、予算審議の前提となる統計不正問題も未解明のまま、政府与党は3月27日、2019年度予算を参院本会議で数の力で可決させました。社会保障費を大幅に削減する一方、軍事費は5兆2,574億円と5年連続過去最高を更新。F35 戦闘機を100機以上購入の高額兵器爆買い予算です。このあと各委員会では、3日に「子ども子育て支援法」改定案が衆院内閣委員会で可決され、12日には重要法案として「女性活躍推進法及びハラスメント防止対策」関連法案についての審議が始まります。

そのようななかで、4月3日、三者共催定例会国会行動が、**国公労連の中本邦彦中央執行委員**による司会の下、200人の参加で行われました。

統一地方選の前半戦がスタートしましたが、参加者は、国民投票法改定案など憲法審査会の開催を許さず、一連の選挙で厳しい審判を下し安倍政権を退陣に追い込もう、と決意を固めました。

地方選、沖縄・大阪の衆院補選、参院選で審判を下し、勝利しよう！

国会報告を行った**日本共産党の藤野保史衆議院議員**は、「様々な経済指標が悪化しているなかで消費税増税は絶対にやってはならない」と訴え、導入当初より国の税収は減っていると「大企業や富裕層優遇の税制のゆがみを正し、集めるべきところから集めれば増税の必要は全くない」と指摘。また、住民にウソをついての宮古島でのミサイル保管、シナイ半島への自衛隊員の新たな派遣、自衛官募集での自治体への圧力など「戦争する国づくり」が進められているなかでの一連の選挙だと強調。幅広い野党共闘の実現のために、職を辞して大阪12区



から立候補した宮本岳志議員を全力で応援するとして、一連の選挙で厳しい審判を下そうとよびかけた。



全生連の水上昭三さん。「消費税がいくら取られているのか、毎月パソコンで記録しています。昨年も十数万円も取られました。消費税は低所得者や社会保障にきちんと回して頂きたい。10%ストップさせるために頑張ります」
2,487 人分の消費税増税中止を求める署名を藤野議員に託しました。



改元が時の政治の免罪に使われた、過去の歴史をくり返させてはならない！



主催者を代表して挨拶を行った**全労連の小田川義和議長**は、改元発表の天皇の代替わり行事をめぐり、「元号が変わったからといって、モリカケ疑惑も統計不正もアベノミクスの失敗も沖縄での強権政治も、決して免罪されるものではない」としつつ、「悪政への批判を吹き飛ばす可能性をもっていることも見ないといけない」と指摘。過去にも改元が時の政治の免罪に使われたとし、「こうした歴史をくり返させてはならない」と強く訴えた。さらに庶民いじめの消費税増税、国保料の値上げ、安倍 9 条改憲の安倍政治を終わらせる

ために「沖縄 3 区、大阪 12 区での衆院補選勝利をバネに参院選で明確な審判を下そう！」とよびかけた。

今が正念場！3000 万人署名達成と選挙勝利で、安倍政権を退陣させよう！

憲法会議の高橋信一事務局長は、安倍首相の新元号の記者会見について「元号によって『天皇は現人神』だと祀り上げられて戦争へと突入していった」歴史と「景気悪化など悪政による暗い現実から国民の目をそらすものだ」と指摘。自治体の 6 割以上が自衛隊員募集の協力を拒否しているとの安倍首相発言を「事実をねじ曲げて改憲を語るべきでない」と批判した大手新聞の社説を紹介。国会では憲法審査会開催が危ぶまれているとし「今が正念場！憲法審査会を開くための声を大きくし、3,000 万人署名達成で世論を変えよう。そして、一連の選挙勝利で改憲派を少数に追い込み、安倍政権を退陣に追い込もう」と訴えた。



子どもたちのいのちが保障されない保育の規制緩和は許さない！

福祉保育労の澤村直書記長は、企業主導型保育所での賃金未払いによる保育士の一斉退職での閉園事例を挙げ「当初から助成金目当ての参入や保育の質に対する懸念を指摘してきた」とし、「子どもたちのいのちの保障よりも枠だけ増やせばよいという企業主導型の保育は、子どもの成長と発達を支え、いのちを守り育む本来の保育からかけ離れたものだ」と強く批判。学童保育の基準緩和についても根は同じであり、学童保育員の専門性を認め処遇改善を早急に行うべきだとし「こうした子どもたちのいのちに関わる基準を十分な審議もないまま一括法案として通そうとする政府の姿勢を改めさせ、認可保育所の増設や学童保育の基準引上げを求めていく」と決意を語った。



改憲策動を許さず、一連の選挙で安倍政権を追いつめよう！



安保破棄中実委の東森英男事務局長は、「消費税増税・大軍拡を柱とした予算案を強行した安倍政権の改憲の大戦略をしっかりと見据え、改憲策動を絶対に許さず、統一地方選、衆院補選、夏までの参院選を通して安倍政権を追い詰め打倒していくことが最大の課題だ」とし、行動提起を行った。そして、「これらの行動を一つひとつ成功させながら、安倍政権を包囲するたたかいを国会はじめ、各職場、地域で大きく拡げていこう」とよびかけた。

おしまいに、自治労連の桑嶋聡さんによるシュプレヒコールで、国会に向けて「憲法審査会を始動させないぞ！」などと参加者全員で声を大きく響かせた。



第198通常国会(6/26閉会予定)今後の定例国会行動の予定

12:15～13:00 衆議院第2議員会館前 隔週の水曜日
4月17日、5月15日、5月29日、6月12日

とりくみの日程(4月5日～)

4月9日(火) 12時～13時 9の日宣伝行動 新宿駅西口 憲法共同センター

4月19日(金) 18時30分～19時30分 19日行動 衆議院第2議員会館前
全国市民アクション・総がかり行動

5月3日(金) 11時～ミニステージ、13時～メイン集会、15時～パレード
5・3憲法集会 有明・東京臨海防災公園 全国市民アクション・総がかり行動

5月24日(金) 13時～ 消費税「今あげるべきではない」5・24中央集会
日比谷野音 10%ストップ! ネット